

学習内容報告書 フォーマット

学校名	階上町立道仏小学校
授業者	谷川 千佳子

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

海を守る（緑の少年団）

1-2. 学年

4 学年

1-3. 教科（単元を実施する教科を全てお書きください）

総合的な学習の時間 社会科

1-4. 単元の概要

1	オリエンテーション	—	・緑の少年団の活動を知る。
2	緑の羽根募金活動	—	・募金の活用と意義を知り、緑の羽根募金活動のお手伝いをする。
3	巨木周辺環境整備	—	・森林の役割や環境保護の大切さを知り、剪定作業のお手伝いをする。
4	学校花壇の整備	—	・花植・草取り・チューリップの植え替えなどの作業活動
5	巨木めぐり	—	・町内の7カ所の巨木をめぐる。
6	巨木のまとめ	—	・お礼の手紙書き、リーフレット作り
7	森林教室・木工教室	—	・組子細工に挑戦

1-5. 単元設定の理由・ねらい

・花壇の整備や地域の巨木を調べたり観察したりしてまとめたりする活動を通して、豊かな自然の恵みに感謝し大切に育てようとする心と、環境保護に取り組もうとする気持ちをもつ。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

知識・技能 : 自然（山・海）の豊かさにふれ、それらの自然は町の人々によって大切に守り育てられていることに気付くことができる。

思考力・判断力・表現力 : 自然を守るために自分たちができることを考えたり、知ったことをまとめたりすることができる。

1-7. 単元の展開（全 時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	オリエンテーション ・緑の少年団として自分たちがどのように取り組んでいくかを考える。	・昨年度の緑の少年団の活動を知らせる。 ・今年度の活動のめあてを考えさせる。
2	緑の羽根募金活動 ・緑の羽根募金の活用を知る。 ・体育・ボランティア委員会と募金活動をする。 ・各教室に募金のお願いと募金後のお礼をしに行く。	・緑の羽根募金がどのように活用されているかを知らせる。 ・募金活動での役割を考えさせ、声かけの練習を通して募金活動のイメージをもたせる。
3 4	巨木周辺環境整備（2時間） ・トチの木の高所剪定作業の見学。 ・集積作業の手伝い。 ・感想発表。	<外部連携> ・森林の役割を伝える。【知・技】 ・豊かな自然を守り続けるためにできることを考え発表させる。【思・判・表】
5 6 7	学校花壇の整備（3時間） 1回目－チューリップの球根掘りや草取り。 2回目－学校花壇への花植えや草取り。 3回目－チューリップの球根植えや草取り。	・チューリップの球根の扱い方や苗の植え方を指導。
8 9	巨木めぐり（2時間） ・地域の7カ所の巨木を観察する。 ・感想発表。	<外部連携> ・森林の役割を伝える。【知・技】 ・豊かな自然を守り続けるためにできることを考え発表させる。【思・判・表】
10 11 12	巨木のまとめ（3時間） ・巨木の説明をしてくださった方へお礼の手紙を書く。 ・自分が紹介したい巨木について、特徴などをまとめる。 ・自分ができることを考える。	・地域に巨木が多いのはなぜか考えさせる。【知・技】 ・自然環境の豊かさや守っている方々の思い、社会科で学習した緑のダムとのつながりを絡めながら、環境保護についての意識を高めさせる。【思・判・表】
13 14	森林教室・木工教室 ・木材にふれる体験活動から、自然に対する愛着を深める。	<外部連携> ・よい森林がよい環境を作り、海もきれいになる事を知る。【思・判・表】 ・青森ひぼを使い、組子細工を作る活動を通して、木材の良さを体感する。【知・技】

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいても構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

地域の木は町の人々によって大切に守り育てられていることに気付く。

木の保全が海の環境保護につながることを知る。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>1 作業の手順説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none">・近くの神社にこんなに大きな木があった。・高い場所にあり、町を見下ろしているようだ。・他の木々を育てるために、伐採して日光が当たるようにすることがわかった。・巨木の根がとても大きくて、立派だ。	<ul style="list-style-type: none">・安全に気を付け、見学するよう話す。・教えてくださる方々の話をしっかり聞いて、お手伝いをする。
<p>2 伐採や高所剪定作業を見学する。</p> <ul style="list-style-type: none">・相談して切る枝を決めているんだね。・みんなで協力して高い場所の枝を切っていますごいな。・太い枝を切り落とすところがかっこいい。・こんなに太い枝だったのか。	<ul style="list-style-type: none">・落ちてくる木に気を付けることや作業する方々の様子をしっかりと見ることなど、観察するポイントを知らせる。
<p>3 集積作業の手伝い。</p> <ul style="list-style-type: none">・伐採された木々や葉を子どもたちはたくさん集めた。	<ul style="list-style-type: none">・丁寧に作業することや怪我をしないように拾い集めることを伝える。
<p>4 感想発表。</p> <ul style="list-style-type: none">・高いところに登って木を切るところがすごかった。・木の根がすごく大きい。この根が木を守っていると思った。・自然を大切にしたいと思った。	<ul style="list-style-type: none">・作業を通して、地域の方々が大切に守っていることに気付かせる。【知・技】・森で蓄えられた水がやがては海に流れていくことを知り、自然を守ろうとする思いをもつことができる。【思・判・表】

3. 今回の活動の自己評価

- 山や海などの自然に囲まれた学区だが、そのことについてじっくり考える機会となった。巨木周辺の環境整備や巨木めぐりなど普段の学習とは違った貴重な体験学習となった。また、環境を守る活動をしている方々がいることを知り、改めて地域の良さにもふれることができた。
- 剪定作業をする姿を見て、将来の仕事について考える児童もいた。キャリア教育にもつながる活動だった。
- 緑の少年団として活動したことで、巨木を支える根の大きくすばらしいこと、その根の養分が川に流れ海へとつながることを体験学習と社会科の「水はどこから」の学習とを関連させながら学ぶことができた。

4. 今後の課題

- ・外部指導者の方々のおかげでできた活動だった。教師だけで校外活動をするのは厳しいものもあった。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。